

あおぎり

平成25年10月25日

6年生全員参加、修学旅行終わる!

6年生63名は、10月8日(火)、9日(水)の2日間、東京へ修学旅行に行ってきました。



国会議事堂、羽田空港 JAL 機体整備工場、江戸東京博物館、東京ドームシティアトラクションズ、東京スカイツリー、東京タワー、国立科学博物館を見学しました。実際に首都「東京」に行き、自分の眼で見て、感じて、考えてみるという貴重な体験ができました。修学旅行のスローガン「気づき、考え、学ぶ楽しい修学旅行」のもと、友との楽しい思い出もたくさんできました。須坂市との違いや家族への思いも感じ取ることができました。

保護者の皆様のご理解とご協力により、子どもたちは素晴らしい修学旅行をすることができました。ありがとうございました。

音楽会へ向けて

11月1日(金) 校内音楽会が行われます。本年度から秋の開催となります。

10月16日(水)から、音楽会特別時間割が始まり、体育館で、学級や学年での学習がスタートしました。学習する場が、教室や音楽室から、音楽会の会場となる体育館へと移りました。

子どもたちは、音楽会に向けて、自分のパートに取り組んでいます。全体を意識しながら、美しいハーモニーとなるように学習しています。当日はきっと心のこもった演奏をしてくれることと思います。

保護者・ご家族の皆様、当日はご来校いただき、子どもたちの演奏をお聴き下さい。また、学級会長会が中心となり、PTA コーラスを結成し、週1回練習してがんばっています。混声三部合唱で、「少年時代」と「いのちの歌」を歌います。

音楽会へ向けての学習



第25回竜の里マラソンへ多くの児童が参加

10月20日(日)に、県民須坂運動公園で竜の里マラソンが行われました。本校からも、学級や学年、個人で、多くの子どもたちが参加をしました。日頃の体育やマラソンで鍛えた脚力で走りました。雨のふる中でのレースでしたが、みんな最後まで走りぬくことができました。ご参加や応援をしていただいた保護者・ご家族の皆さん、ありがとうございました。

来年度、森上小学校は80周年を迎えます。今回は、森上小学校の学級名の由来についてご紹介します。次回は、校章の由来について掲載します。

森上小学校の学級名「智・仁・勇・敬・愛」の由来

クラス名は、今から79年前、森上小学校が創立された時に、「智・仁・勇・敬・愛」と名付けられました。名付けられた由来は以下のようです。

中国の思想家「孟子(もうし)」という立派な人の教えに「四端(したん)」というものがあります。この教えは、「人間はどんな人でも元々は善い人であり、生まれながらに『徳の芽』 - 良い心を4つもっている」というものです。

4つの良い心には、仁の心・・・困っている人を助ける心、勇(義)の心・・・自分のいたるなさを恥じ、悪を憎む心、礼の心・・・威張ったり人をいじめたりしない心、智の心・・・良いことと悪いこと、正しいことと不正なことを見分ける心があり、「仁者は人を愛し、礼あるものは人を敬す」と説いた教えです。

森上小学校の学級名はここからとって、「智・仁・勇・敬・愛」と名付けられました。

体育館に、「磨 智 仁 勇」の書が掲げられています。「智・仁・勇の心を磨く」という意です。